

宮崎市保健所

施設の概要

■施設長	西田 敏秀
■所在地	宮崎市宮崎駅東 1-6-2
■TEL	0985-29-4111
■研修実施責任者	西田 敏秀
■病床数	- 床
■年間入院患者実数	-
■一日平均外来患者数	-



研修受入診療科

地域医療（選択）

研修施設の特徴

宮崎市保健所は、平成 10 年 4 月の中核市移行に伴って設置され、翌年 12 月に現在の施設がオープンしました。

精神保健、難病・感染症対策、食品衛生、動物管理などの専門的・技術的なサービスを担当する「保健所機能」と、赤ちゃん健康相談、1 歳 6 か月

児や 3 歳 6 か月児の健康診査、成人の健康相談や運動教室など住民に身近なサービスを提供する「保健センター機能」を有しています。

人口約 40 万人の保健衛生を所管する拠点として、「ともに支え合い、安全で、安心して暮らせるまち」を目指した事業展開を図っています。

研修症例の特徴

保健医療課に所属しながら、所内各課の事業及び所外の地域保健・医療・福祉に関連する事業などに参加します。

〈所内〉 保健医療課：公衆衛生講義、医療法講義、医療監視業務

医療介護連携課：成人健康相談、健康教育、各種訪問指導等

健康支援課：各種がん検診、歯科検診・相談、難病訪問、こころの健康相談、家族教室、接触者検診、特定感染症検査等

保健衛生課：動物管理業務、飲食店営業許可業務、生活衛生業務等

親子保健課：乳児相談、1 歳 6 か月児健診、3 歳 6 か月児健診、乳幼児健診事後教室、小児慢性特定疾患対策協議会等

〈所外〉 学校保健業務、特定疾患審査会、県衛生環境研究所業務、県児童相談所業務、県精神保健福祉センター業務、小児発達相談業務、予防接種業務、死体検案【随時】等

研修指導医および指導体制の特徴

地域保健に関する業務に携わりながら、公衆衛生医師業務に限らず、獣医師、薬剤師、保健師、栄養士などをはじめとする様々な職種役割について広く学ぶ機会に恵まれるというのが大きな特徴です。さらに、保健所を基点として、県精

神保健福祉センターや県衛生環境研究所、小児科などに出向いての研修を受けます。

また、研修初日に地域保健に関する課題を出し、最終日に報告会で発表します。

指導医・先輩医師からのメッセージ

宮崎市は、保健所としての機能と、市役所としての機能を兼ね備えた県内唯一の行政機関です。つまり、皆さんが、公衆衛生、そして保健衛生の学び・体験するのに最適な場所といえると思います。

講義や教科書で勉強してきたことが実際に現

場ではどうなっているのか、自分の住んでいる地域の人々の健康と安心・安全な生活を守るために、保健所がどう関わっているのか、ぜひ、自分の目で見て、確かめてください。

諺にもありますが、「百聞は一見に如かず」です。宮崎市保健所は皆さんの意欲と好奇心を歓迎します。